

第 499 回 例 会

24年4月27日

本日のプログラム

- ・ソング 「朧月夜」
- ・卓話 玉置 栄一 会員
「私のお仕事(番外編 PART2)」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

次回(5月11日)のプログラム

- ・第500回記念 家族例会
時間 18時30分～
場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

◎ 5月4日(金)は祝日休会です

5月の例会予定

- ◎4日 休会(祝日)
- ◎11日 第500回記念 家族例会(夜)
- ◎18日 卓話 龍岡会員
- ◎25日 クラブフォーラム(委員会引継ぎ)

先週(4月20日)の例会報告

■会長の時間

皆様こんにちは。時間の経つ速さに驚きます。本日は地区ガバナー補佐の森様秋山様をお迎えしての例会、そして例会後のクラブ協議会です。ようこそいらして下さいました。どうぞよろしくお願ひ致します。本日のクラブ協議会は会員全員御参加をお願い致しております。会員の皆様よろしくお願ひ致します。さて17.18日は東北ヘメーキャップに行こうという企画で、川上地区委員長に御世話して戴き、秋山ガバナー補佐を筆頭に12名が参加致しました。朝の便で伊丹から仙台へ。楽しい会話が弾むなかあつという間のフライトで到着。チャーターバスで被災地を視察。ゆりあげ、おながわ、石巻、東松島をまわり、改めて自分の目で被害の甚大さ、津波の爪痕の深さ、復興の困難などを見て驚愕でした。確かに報道でたくさん情報は震災津波来襲のその時から得てはいました。しかしながら空港の柱に付けられたここまでの高さに津波が来たという表示から始まり ひっくり返っているビルや家屋などや積み上げられている車を目の当たりにし、自然の脅威に愕然と致しました。夜、元祖炉端で楽しいお食事を戴きました。翌朝は仙台青葉クラブとの復興支援会議そしてクラブ例会に参加し交流を深めることが出来ました。会長始め地区ガバナー補佐もいらって接待を受けました。災害の直撃を受けた当時の初動救援の遅れや寒さと恐怖の日々を聞き、まだまだ人智の及ばない想定外と言う言葉でかたづけられる悲惨さ。またこれだけの豊かさは見せかけだけで危機管理は出来ていないのはなぜかと疑問がふつふつとわいてきました。1年が過ぎ同じ仙台でも都市部と海岸沿岸部とは全く異なった様相を呈し、痛み分けどころか他人ごとの様な意識の違いに違和感を覚えました。地理的には遠い東北ですが同じ国民として支援の手を差し伸べなければと痛感しています。1つ嬉しい事がありました。仙台青葉クラブの例会でピアノの連弾をなさっていてその曲が私が21歳の時に演奏会で演奏したドビュッシーの4手の為の4つの小さな組曲でした。男性は宮城大学の音楽部の名誉教授で連弾のお相手はお客様にいらした女性ピアニストで素晴らしい演奏でした。演奏後交流ができ嬉しかったのと懐かしかったのとでお声をかけましたと申し上げましたら 普通の人にはわからない曲なので適当に弾いていたのにお恥ずかしいなんて言われていました。遠い仙台でフランス音楽を楽しめてとても幸せでした。悲惨な災害が多発する日本。備えあっても憂いあります。来たる南海地震に備えをと思いを強く持ちながら帰ってきました。川上さんたくさんの御配慮有り難うございました。又参加された方はお疲れ様でした。今回行けなかった方は次の機会に御参加をお願い致します。有り難うございました。

【来客紹介】 3名

【出席報告】

24年4月20日(第498回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
29名	3名	20名	6名	76.92%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕

- 1)臨時理事会報告・第1回準備理事会報告
- 2)「第500回記念 家族例会」のご案内

【回覧資料】

- 1)秋のライラ報告書
- 2)他クラブより例会変更のお知らせ(大阪堂島RC)

ニコニコ箱(4月20日)

東 健三 =東日本大震災への訪問、お疲れさまでした。 よろしくお願ひ致します。

福島 三雄 =本日は森ガバナー補佐、秋山ガバナー補佐エレクト、クラブ協議会にご出席頂きありがとうございます。

よろしく申し上げます。

河田 英子 = ちょっと嬉しいことがありました。仙台青葉ロータリーとの交流はすてきでした。

今日は森ガバナー補佐をお迎えしての例会、そしてクラブ協議会です。 よろしく申し上げます。

小林 知義 = 東北へメイクアップにご一緒させていただきました皆様、ご苦労様でした。 皆で力を合わせて末永く支援して行きましょう。

久保田秀一 = 本日、森ガバナー補佐よろしくご挨拶致します。 来週、香港出張ですので、休ませて頂きます。

森本 良嗣 = 森ガバナー補佐様、今日はお忙しい処をお越しくださり、有難う御座居ます。 今日秋山エレクトと共にご指導宜しく申し上げます。

豊島 秀郎 = 阪急電車は冷房をせず暑いです。

吉田 正信 = みなさんお疲れさまでした。 特に川上さん、秋山さんご苦労さまでした。 感謝！

【SAA報告】	ニコニコ箱	本日計 8000円	今年度合計 2635356円
---------	-------	-----------	----------------

卓話(4月20日)

「東日本大震災に学ぶ事業継続計画(BCP)の考え方について」 花谷 尚嗣 会員

●事業継続計画(BCP)を策定するための考え方

一般的に、事業継続計画(BCP)といえば、大震災で壊滅的なダメージを受けた場合の、単なる事前の防災対策であるかのような印象で受けとめられている印象がありますが、事業継続計画は英表記のBusiness Continuity Plan を略したもので、自然災害や事故、感染症の流行、テロなどの会社の存在を脅かすリスクに直面した時の備えとして、損害を最少限に抑えながら「事業を守る」手段をあらかじめ決めてプランを作成しておくものです。

そのプランの内容に要求される範囲は、たとえば、建物の耐震工事、ITシステムの二重化、代替設備の確保など幅広いものになります。また、一方では「命を守る」ための消防計画や防災マニュアルを作成して、そこには、たとえば避難場所の決定などの「決めごと」を主とした内容のものを網羅して整理してあります。これらの「決めごと」もBCPIに含めてあります。

東日本大震災の後、こうした考え方の「事業継続計画」が、かなり多くの企業でも策定されるようになってきました。株主総会でも、株主からBCPの導入について積極的な意見が述べられるケースも増えていると聞いています。

BCPは、単なる防災対策ではなく、企業として材料や部品、完成品などの供給を問われる仕組みで、この中には、事業継続を実現させるための数々の策定プランも織り込まれています。

その策定にあたっては、最初にそれぞれの業種・業態によりさまざまな被害状況を想定しますが、基本的には、以下のように「7(+ α)」の被害シナリオと、リスク対策として「5つ」のポイントが上げられていますのでご参考になさってください。

■7(+ α)の被害想定

- (1)大切な業務用資産が使用できない
- (2)大切なデータや文書資産を失う
- (3)社員が帰社、出社できない
- (4)停電が続く
- (5)電話やネットワークが繋がらない
- (6)商品・原材料・サービスを調達できない
- (7)建物に入れない
- (8)(プラス α)・・・各業種・業務の固有の被害想定を追加

■リスク対策の「5つ」のポイント

- ①人員の確保
- ②コミュニケーション手段の確保
- ③事業拠点・施設・備品の確保
- ④情報資産の遠隔保管
- ⑤遅延回復と迅速な供給再開

「ロータリーの心と実践 2012年改定版」の訂正について

先日お配りした「ロータリーの心と実践 2012年度改訂版」に誤りがあり、地区より訂正箇所の連絡が入りました。ガバナー補佐の資格条件の部分で、訂正は下記の通りです。お詫びと訂正方、よろしくご挨拶申し上げます。

① 50ページ上から12行目

(19. 2 DLP導入の際の必須となる地区組織、1. ガバナー補佐)

…正会員で、クラブ会長または幹事を全期務めた会員の中から…(誤)

↓

…正会員で、クラブ会長を全期務めた会員の中から… (正)

② 51ページ下から6行目

(19. 3. 1 ガバナー補佐制度、3. ガバナー補佐の資格条件)

(2)クラブ会長または幹事を全期務めた者、或いはその予定者 (誤)

↓

(2)クラブ会長を全期務めた者、或いはその予定者 (正)

以上

東北へメイクアップに行こう

2012年4月17～18日

クラブ会員14名が「東北へメイクアップに行こう」に参加。



大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか